



soulution
nature of sound

711

Stereo Power Amplifier





Soulution 7シリーズの設計思想

“From inside to outside”

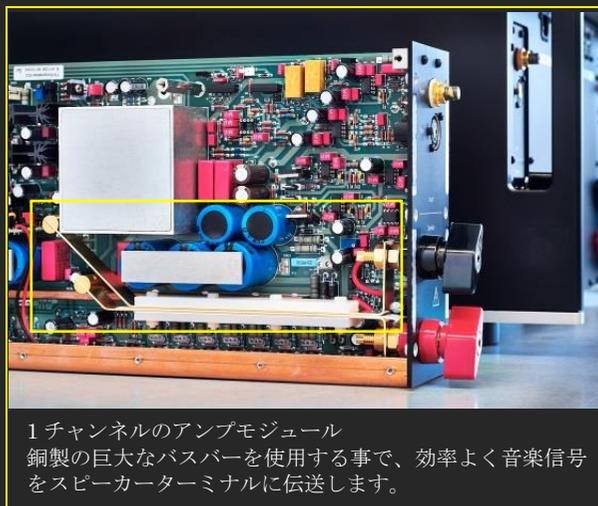
直訳すれば“内から外へ”。音楽の真なる忠実再生のため、製品の内部回路設計においてコストやサイズなどに一切の妥協をせず、内部回路と厳選した最高級パーツを取容するために最善で最適な筐体を後から設計する。それが7シリーズの贅沢な設計コンセプトです。このコンセプトの基で設計された本機は、極限まで歪みを抑え揺るぎない圧倒的な駆動力と制動力を実現した、まさに至高のステレオ・パワーアンプです。

完璧なチャンネル・セパレーション

左右のアンプ・チャンネルは内部で物理的に分離・独立させたデュアル・モノラル・レイアウト設計を採用。相互干渉がない完璧なチャンネル・セパレーションを実現したことで、クロストークのない理想的な回路配置となります。

あらゆるスピーカーを制動する驚異的な駆動力

バイポーラトランジスタを1チャンネルに14個使用、それらを巨大な銅製プレートに固定することで恒久的に安定した温度管理を実現。最大出力電流120Aという非常に大きな電流をも制御することが可能になり、定格出力が300W(4Ω)×2という圧倒的な駆動力を発揮し、あらゆるスピーカー、特に鳴らし難いとされている密閉型スピーカーのパフォーマンスをも最大限に発揮させます。



1チャンネルのアンプモジュール
銅製の巨大なバスバーを使用する事で、効率よく音楽信号をスピーカーターミナルに伝送します。

正確な音楽信号の伝送

入力された信号は、独自に開発した高性能補正アンプ回路を経由させることで、信号の偏差を迅速かつ正確に捉え補正します。純度の高いまま出力されることで、真にナチュラルなサウンドを再生します。

独自の回路設計による超広帯域、低歪みを実現

信号の理想的な最短経路を確保することで、精度や安定性が極めて高いレベルにおいて動作させることを可能としました。さらにメイン増幅部には超広帯域モジュール・アンプを採用することで、従来のオーバーオールNFB回路に頼ることのない増幅回路となっています。この超高帯域・モジュール・アンプを特殊なケースに封入して温度変化を抑えることで驚異的な周波数特性(1MHz -3 dB)と超低歪み(0.001%以下)を安定した精度で動作させる事を可能としました。ソリューションの全ての製品は、組みあがってから厳しい製品テストやバーニンを行い、上記の周波数特性や歪み率を完璧に測定できた物だけが出荷されます。

長期利用を想定された安全性能

音声信号が約10分間入力されない状態が続いたときにはアイドル電流を抑える機能が働き、パワートランジスタへの負担が軽減され、消費電力を軽減するとともに回路への負担を抑えます。さらに過大入力/過電流/オーバーヒートからの保護回路といった多岐にわたる安全設計は、音質はもちろんのこと長期間の使用を想定した安全性への配慮にも一切の妥協の余地はありません。

優れたパフォーマンスを発揮させるデザイン

筐体も重要なアンプ技法のひとつというデザイン・コンセプトに基づいて設計されたシャーシー・コンストラクションを採用。防振、電磁シールドなど本来の機能に加えて、シャーシー全体を放熱に利用する事が可能になったため、筐体にはヒートシンクがなく、またネジが見えない独自の構造として生活空間にフィットする美しいデザインを実現しました。この“7シリーズ”のシャーシー・デザインは高く評価され、国際的なプロダクト・デザイン賞である、ドイツのレッドドット・デザイン賞を受賞しています。

最新の技術により完成した、比類ないスイッチング電源

従来機「710」との大きな違いの1つとして、「710」ではトランス式リニア電源を採用していたのに対し、「711」ではスイッチング電源を採用しています。ソリューションはリニア電源にはない、スイッチング電源の利点を最大限に発揮させた事で、従来機「710」をさらに進化した物へと昇華させることに成功しました。

音楽再生に影響しないスイッチングノイズ

本機に採用されている特製の小型スイッチング回路は全て、音楽再生帯域にまったく影響がない超高域の周波数で動作します。またスイッチング電源部をメタルハウジング内に収納することで、高周波スイッチングノイズにより発生する放射ノイズをシールド、記録媒体に込められた音楽情報を如実に再生する事が可能になります。

出力電圧の安定化

出力電圧の変動をフィードバックさせ、スイッチング回路が制御することで、電圧変動を常に最小限に抑制し安定した動作が可能となります。各回路に伝送する電流は安定化し、アンプ本来の性能を十二分に発揮する事ができます。

軽量化による電源部の強化が可能

「711」では高品位スイッチング電源を採用したことで、従来モデル「710」に比べ、内部のパーツ間の配線を出来る限り短縮化、電源の小型化、軽量化を実現することに成功、電源部の大幅な強化が可能になりました。

歪みの少ないクリーンな電源

PFC(力率改善回路)を搭載することにより、リニア電源と比べ高調波歪みの発生が少なく、また商用電源に流出する歪み成分も低減するため、本機に限らず他のオーディオコンポーネントへの悪影響も抑制する事が出来ます。



スピーカーのポテンシャルを最大限に発揮させる至高の電源部

リスナーを感嘆させる説得力をもった秀出なサウンド

従来機「710」では 1,000VA トロイダルトランス 2 基(計 2,000VA)を搭載していたのに対し、本機では 600VA スwitchング電源を 4 基搭載(計 2,400VA)。電源モジュール、フィルター・コンデンサをより無駄なく理想的な設計、配置をすることが可能になったことで、総容量が驚異の 1,000,000 μ F を超える最高級カスタムメイド・フィルター・コンデンサ群を搭載した、超弩級の電源部へと進化しました。大規模の出力電圧と出力電流を完全に安定化することが可能になり、また音楽信号によって異なる負荷変動を最小限に抑えられることで、バッテリー駆動さながらの大容量電源供給を常時実現することに成功しました。パワーアンプとしての真価を発揮させ、スピーカーのポテンシャルを最大限まで引き出すことで、演奏者の息遣いや演奏場の空気感、ホログラフィックな実像感、音楽に込められた詳細な情報を余すことなく高次元のサウンドクオリティで表現します。



筐体の内部容積の半分を占める巨大な電源部



Soulution / ソリューション

1956年にスイスのドゥリケンで設立されたシュペモット社のオーディオブランド。シュペモット社は自動車の電気工学部品および電機モーターの設計・製造をしており、様々な顧客や用途に合わせてオーダーメイドで要望に応える事で、高い評価と優れた実績を持っています。同社が長年蓄積したノウハウを投入して2000年に創始したハイエンドオーディオブランドがSoulution(ソリューション)。ブランド名はSoul(魂/情熱)とSolution(説明/解答)を組み合わせた造語で、作り手達のオーディオ機器に対する願いに「音楽魂の解析」という意味が込められています。

同社のエレクトロニクス製品の優れた性能・品質は世界中のオーディオファンから高く評価されています。さらに同社は筐体のデザインにも試行錯誤を重ねています。音楽が身近になれば、オーディオ機器も身近にあるように、リスニングルームやリビングルームに適合するような外観の美しさといった視覚的な部分にも配慮しており、その結果、国際的なデザイン賞も多数受賞しております。

Specification 711

型式	ステレオ・パワーアンプ
入力系統	バランス(XLR)×1 アンバランス(RCA)×1
定格出力	2× 150W(8Ω) 2× 300W(4Ω)
周波数特性	0-1,000,000Hz(1MHz)
S/N比	107dB @1kHz
歪率 (THD+N)	0.001%以下
入力インピーダンス	4.8kΩ (XLR) 10kΩ (RCA)
ゲイン	+26dB
ダンピングファクター	10,000 以上 @100Hz
消費電力	最大 1,600W, スタンバイ時 0.5W 以下
外形寸法	W480 × D535 × H280 mm
重量	65kg



711 (背面)

このカタログの記載内容は2019年11月現在のものです。仕様及び外観は、改良のため予告なく変更されることがございます。ご了承ください。

Soulution 製品 輸入販売元

株式会社アーキ・ジョイ ArkGioia

112-0013 東京都文京区首羽1-1-7 正進社ホールディングスビル4階
Tel 03-6902-0480 Fax 03-6902-0944 www.arkgioia.com